

三 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること。

(1) 教育職員免許状の種類及び必要修得単位数

教育職員免許状の取得に必要な修得単位数は、次の通りです。希望する免許状の種類に応じて、卒業までに所定の科目及び単位数を修得しなければなりません。

免許状の種類	基礎資格	必要修得単位数				
		領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
幼稚園教諭一種免許状	・学士の学位を有すること(卒業) ・日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は、情報機器の操作のそれぞれ2単位を修得すること。	27単位 (16単位)	13単位 (10単位)	6単位 (4単位)	7単位 (7単位)	14単位 (14単位)
		40単位 (30単位)	13単位 (10単位)	10単位 (10単位)	7単位 (7単位)	6単位 (2単位)

※1 「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」の各必要単位数を超えて履修した科目が、「大学が独自に設定する科目」となります。

※2 上記表のカッコ内にある単位は、教育職員免許法規則に規定された単位です。本学においては、カッコで囲んでいない単位を修得し卒業しなければ免許取得はできません。

(2) 「教育職員免許状施行規則第66条の6に定める科目」

免許状施行規則に定める科目区分	必要単位数	授業科目	単位数	備考
日本国憲法	2	日本国憲法	2	
体育	2	健康管理と身体活動	1	
		スポーツと運動科学	1	
外国語コミュニケーション	2	コミュニケーション英語Ⅰ(基礎)	1	
		コミュニケーション英語Ⅱ(応用)	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は、情報機器の操作	2	情報リテラシー	1	
		データリテラシー	1	

(3) 幼稚園教諭一種免許状 「領域及び保育内容の指導法に関する科目」

科目区分	各科目に含める必要事項	必要単位数	授業科目名	単位数		備考
				必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	16	健康	2		
			人間関係	2		
			環境	2		
			言葉	2		
			表現	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目		保育内容総論	1		
			保育内容(健康)	2		
			保育内容(人間関係)	2		
			保育内容(環境)	2		
			保育内容(言葉)	2		
			保育内容(音楽表現)	2		
			保育内容(造形表現)	2		
			保育内容(身体表現)	2		
			必修習得単位数			27単位以上

(4) 幼稚園教諭一種免許状 「教育の基礎的理解に関する科目等」

科目区分	各科目に含める必要事項	必要単位数	授業科目名	単位数		備考
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		いずれか1科目 選択必修
			教職概論		2	
	保育者論			2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)		教育行政学	2		
			教育心理学	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理解と方法	1		
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	教育の方法と技術(情報通信技術の活用を含む)	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解の理論及び方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談の理論及び方法	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導	1		
	学校体験活動		教育実習	4		
	教職実践演習	2	保育・教職実践演習(幼・小)	2		
必修修得単位数				26単位以上		

(5) 幼稚園教諭一種免許状 「大学が独自に設定する科目」

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	フィールドスタディーⅠ	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「領域に関する専門的事項」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得。
	フィールドスタディーⅡ		2	
必修修得単位数		2単位以上		

(6) 小学校教諭一種免許状 「教科及び教科の指導法に関する科目」

科目区分	各科目に含める必要事項	必要単位数	授業科目名	単位数		備考	
				必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	30	国語(書写を含む。)	2			
			社会	2			
			算数	2			
			理科	2			
			生活	2			
			音楽	2			
			図画工作	2			
			家庭	2			
			体育	2			
	外国語		2				
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)		国語(書写を含む。)	初等国語科教育法	2		
			社会	初等社会科教育法	2		
			算数	初等算数科教育法	2		
			理科	初等理科教育法	2		
			生活	初等生活科教育法	2		
			音楽	初等音楽科教育法	2		
			図画工作	初等図画工作科教育法	2		
			家庭	初等家庭科教育法	2		
			体育	初等体育科教育法	2		
外国語		初等英語科教育法	2				
必修修得単位数				40単位以上			

(7) 小学校教諭一種免許状 「教育の基礎的理解に関する科目等」

科目区分	各科目に含める必要事項	必要単位数	授業科目名	単位数		備考	
				必修	選択		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論	2			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学	2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		発達心理学	2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理解と方法	1			
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳の指導法	2			
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間と特別活動の指導法	2			
	特別活動の指導法		教育の方法と技術(情報通信技術の活用を含む。)	2			
	教育の方法及び技術			生徒・進路指導の理論と方法	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				2		
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論及び方法	2			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			2			
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	の理論及び方法	2					
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導	1			
	教育実習		4				
	学校体験活動						
	教職実践演習	2	保育・教職実践演習(幼・小)	2			
必修修得単位数				30単位以上			

(8) 小学校教諭一種免許状 「大学が独自に設定する科目」

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	学校インターンシップⅠ	1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得。
	学校インターンシップⅡ	1		
	学校インターンシップⅢ	2		
必修修得単位数		4単位以上		